

【第3報・最終】 除草剤散布作業時の脱水症

【発生日時】 2026年 7月 23日（木）12:00頃

【発生場所】 伊勢湾岸自動車道 四日市JCT Eランプ（作業箇所）
東名阪自動車道 桑名雪氷基地（救急車要請場所）

【件 名】 2026年度 東名阪自動車道 管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋（株）
[redacted]
[redacted]

【概 要】 伊勢湾岸自動車道 四日市JCT Eランプの除草剤散布のためランプ規制を実施していた交通監視員がラバーコーン・テーパー撤去後、看板撤去へ向かう車内で体調不良となり車内で嘔吐した。
近傍の桑名雪氷基地へ移動後、救急車を要請し病院へ搬送したもの。
（救急搬送）

【被害状況】 人的被害：熱中症疑いのため、病院へ搬送（緊急搬送）
炎天下作業による、一時的な脱水症状。夕方まで点滴を実施し帰宅。
物的被害：無し

【位置図】



【時系列】 7月23日（木）

- 8:40頃 ランプ規制設置開始。
- 11:50頃 作業終了のためテーパー・ラバーコーン撤去。
- 12:00頃 看板撤去へ向かう際、規制車両内で当事者が嘔吐。
- 12:30頃 近傍の桑名雪氷基地へ到着し、救急車を要請。
- 12:40頃 救急車到着。搬送開始。
- 12:45頃 [REDACTED] から、メンテ社員へ熱中症疑い発生の連絡あり。
救急車を要請した旨報告あり。
- 12:55頃 NEXCO [REDACTED] とメンテ本社へ
第一報を口頭で実施。
- 13:05頃 [REDACTED] へ到着。診察開始。
- 13:29 第一報送信。
- 14:30頃 診察終了。医師からの説明で、炎天下作業による、一時的な
脱水症状との説明を受け、夕方まで点滴を行い帰宅予定。
- 16:30頃 処置終了。診断は『脱水症』。

【補足事項】 なし

【報道等】 なし

【現場状況・確認内容】

- ①現場のWBGTの数値→WBGT31～35℃（危険レベル★★★★）
- ②前日の飲酒状況→飲酒無し
- ③睡眠状況→8時間
- ④朝食の有無→有り（AM5時頃）
- ⑤症状の詳細→嘔吐
- ⑥当日朝のKYミーティング時の異常→問題無し。
- ⑦現場の交通監視員は、約20～30分間ごとに休憩を行うローテーションとしていた。
当該従事者は、直近11:10～11:40まで休憩。その際食事を行った。
休憩後から、ラバーコーンとテーパー撤去作業を行い、看板撤去へ向かう際嘔吐した。
水分の補給は、休憩時に実施していた。

【今後の対策】

熱中症事象を受け、作業前KYミーティング時での注意喚起、健康状態のチェックや作業員同士の声掛け、確実な休憩と水分塩分補給を行うよう再周知する。
また、体調が悪い場合は初期対応を実施し、救急車の要請を行うように周知する。